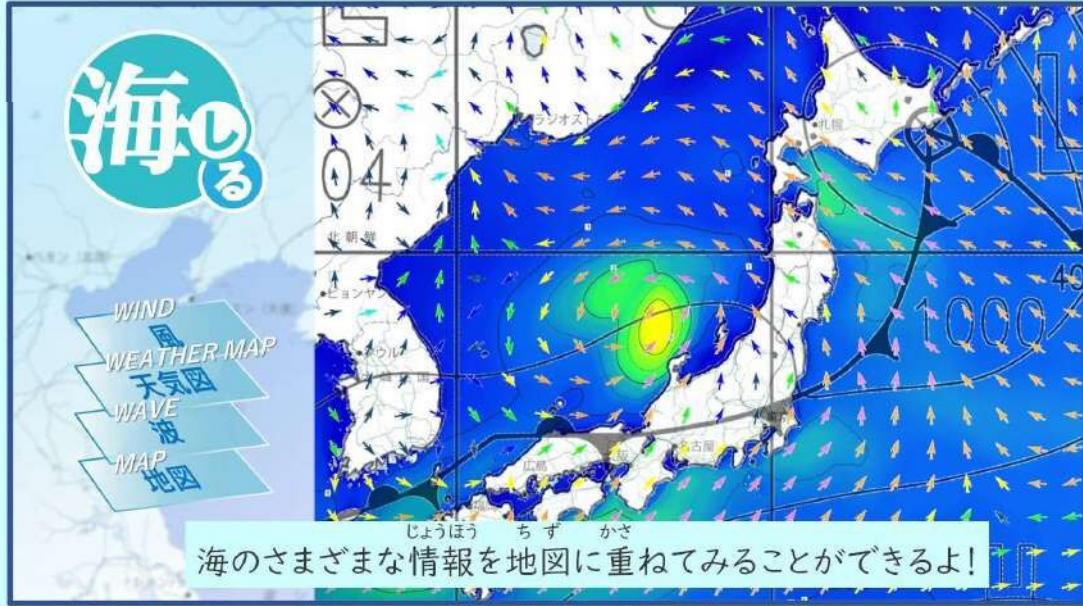


つか 海しるを使って

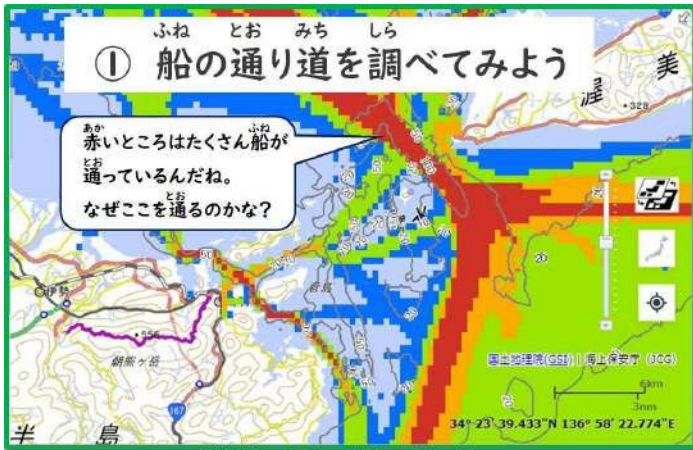
しら 海のいろいろ調べてみよう！

海上保安庁
JAPAN COAST GUARD

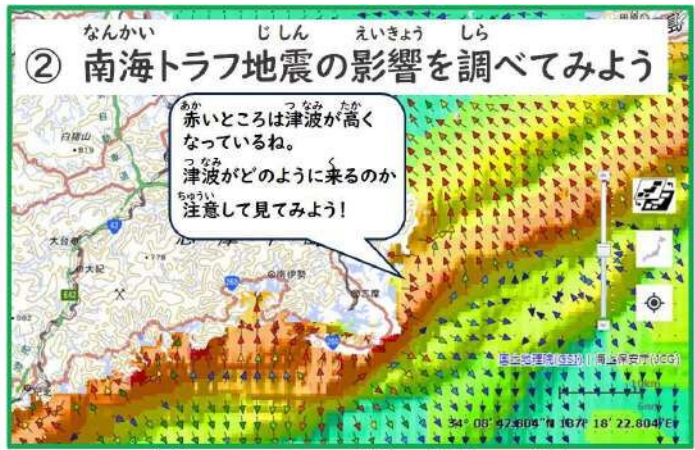


出典：海洋状況表示システム(<https://www.msil.go.jp/>)より作成、情報提供元：国土地理院、気象庁

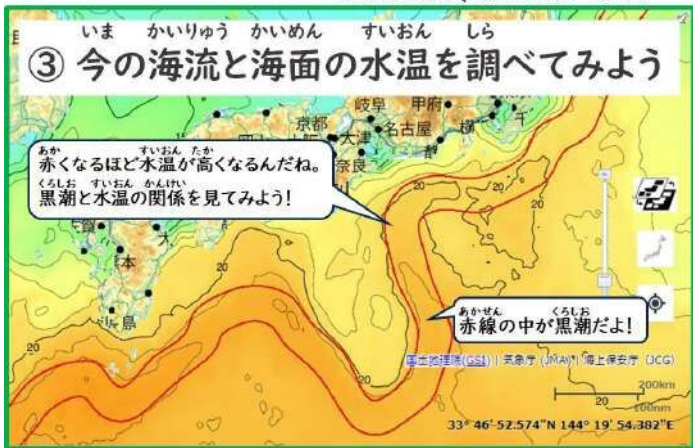
みぢか ちきゅう ちず しら
身近なことから地球のことまで地図にして調べられます！



(レイヤー) 等深線(一定の水深を示す線) + 船舶通航量(通過した船の多さ)



(レイヤー) 津波シミュレーション(中部)ー南海トラフ地震ケース①



(レイヤー) 海洋速報(海流図) + 海面水温(実況)



(レイヤー) 海氷密度(北極圏) (海を覆う氷の割合)



マスコットキャラクター「うみしる」

出典：海洋状況表示システム(<https://www.msil.go.jp/>)より作成

情報提供元：国土地理院、海上保安庁(図①及び②)、国土地理院、気象庁、海上保安庁(図③)、国土地理院、国立極地研究所(NIPR)、宇宙航空研究開発機構(JAXA)(図④)



かんたん

つか

かた

簡単！海しるの使い方

ステップ1 「海しる」にアクセスしよう



<https://www.msil.go.jp/>



QRコード

ステップ2 トップページへの入口ボタンをクリックしよう

海しるについて | 海しるの特徴 | 操作説明 | 海しるAPI | モニタリング海しる | **海洋教育コンテンツ**

海洋状況表示システム
MDA Situational Indication Linkages

「海しる（海洋状況表示システム）」は、さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせて表示する。搭載情報は地形・地質、海象、気象、安全、防災、水産、海域利用・保安といった幅広い分野の船舶の運航管理や漁業、防災、海洋レジャー、海洋開発など多くの分野で利用可能。

入口 | Enter (English ver.)

情報検索マップ
入口 | 下までスクロールすると見つかるよ

海洋教育コンテンツ

うみしるからのおすすめ！
「海洋教育コンテンツ」では、小学校や中学校の理科・社会科で習う海のことについて、海しるを使いながら、楽しく学べるよ！海しるの使い方もわかりやすく説明しているから、使ってみてね！

ステップ3 知りたいレイヤーを見つけてマップにしてみよう

スクロールバーを上下に動かせば縮尺を変えられるよ。マウスホイールを使ったり、スマートフォンやタブレットでは指を使ったりしてもできるよ。

知りたいレイヤーを見つけてクリックしよう！ここでは「海底地形名」を選択。みつからないときは検索ワードに情報名を入力して探そう。

知りたい地形をクリックすると詳しい情報がポップアップで表示されるよ。

背景の地図を選べるよ。ここでは「海底地形図」を選択。

出典：海洋状況表示システム(<https://www.msil.go.jp/>)より作成
情報提供元：GEBSCO, 海上保安庁, (C) Esri Japan

パソコン

スマートフォン・タブレット